



# 名古屋大須ロータリークラブ

## THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU WEEKLY REPORT

### No.1038

2009-2010 年度 R.I. 会長  
ジョン・ケニー John Kenny  
Rotary International President

<本年度クラブ会長方針>

### やっぱり、大須ロータリークラブだね

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
会長 内藤 明 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F  
幹事 柴岡 正将 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008  
URL <http://www.nagoya-osu.org> E-mail [office@nagoya-osu.org](mailto:office@nagoya-osu.org)



ロータリーの未来は  
あなたの手に

### 第1224回例会

平成21年7月16日(木)  
SPEAK OUT DAY  
於 名古屋東急ホテル  
出席計算数 会員64名  
55名中48名出席  
出席率87・27%  
前々回出席率89・29%

#### 「我等の生業」

指揮者 鈴木 基仁  
ピアノ伴奏 富板 玲子

#### ゲスト

派遣青少年交換学生候補生  
榎原 順さん  
順さんのお母様 榎原 和代さん

#### ニコボックス

榎原さん 元気で行ってらっしゃい。  
内藤 明  
榎原順さん、楽しんで海外留学を過ごして下さい。  
吉田 隆彦  
ラウラ旅立ちました。近藤宏一郎息子が無事に帰国いたしました。一年間見守りいただきありがとうございました。  
岡村 隆徳  
田崎さん、いっしょにがんばりました。  
高木 政義

昨日は大変お世話になりました。衷心より御礼申し上げます。

尾上 昇  
近藤 明美

母が紀寿を迎えます。100才になれるのも女房のおかげ。感謝しています。  
佐藤 彰  
近頃全く良い事はありませんが！担当です。  
木村 光徳

#### 派遣青少年交換学生候補生

壮行会  
内藤会長より、お饗別「バナナ」名刺・市長メッセージが手渡されました。



#### 派遣青少年交換学生候補生挨拶

榎原 順  
こんにちは。愛知淑徳高校2年の榎原 順です。本日はお忙しい中、壮行会を聞いて頂いて、ありがとうございます。

皆さんご存知かと思いますが、私は2009年青少年交換学生として、フィンランドに派遣されて頂きます。8月2日の出発で、途中ドイツのフランクフルトで乗り換えをします。私の行く場所は



ハティと  
いう所で  
首都のヘルシンキ  
から車で  
1時間程  
北に行った所にあります。  
ラハティは歴史のある都市で、スポーツが盛んです。特にウィンタースポーツが盛んで、私の通う高校は、フィンランドでも有数のスポーツ校です。また、辺りには湖もあり、自然にも恵まれている様です。

今回の私の派遣につきまして、大須RCC様にスポンサーRCCになって頂いている事、またロータリーの皆様のお陰であるという事に、本当に感謝しております。ありがとうございます。  
出発日まであと2週間と少しとなり、自分の気持ちはとても高まってきておりますが、ロータリーの交換学生であるという事と皆様への感謝の気持ちを忘れずに、充実した1年間を送りたいです。また、自分の将来の為に、有意義な時間を過ごしたいです。日本の事を伝えるばかりでなく、語学も文化も、たくさんの方に挑戦し、いろんな経験をさせて頂ければと思います。  
私も一生懸命やってみようので、今後とも皆様の応援をよろしくお願い致します。

#### 職業奉仕委員長所見

渡辺 観永



本年度の職業奉仕委員長を拝命しました渡辺観永でございます。本年も例年通り名古屋YMCA主催のチャリティーランに参加いたします。また今年のRCCでは職業奉仕を要することを地区大会では強調されました。私自身、職業奉仕とは、いかなることかなかなかその姿を伺えることができません。しかしながら本年は自らの職業活動そのものを奉仕にするという視点にたった活動をしたいと思っております。様々な業種の中から今の職業を選択し、その職業を通して何を、また何に気つかされたかという私たち自身の経験を、次代を担う中高生に

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA OSU  
Intercity Meeting  
2010 2.18%  
あと 209日

語り、就業の苦労と喜びかつ、諦めずに継続する努力こそが花開かせることを伝えることで、将来の職業人を育成する一助にしようと考えているものです。会員皆様の経験をお語りいただく場になると存じます。どうぞよろしくお願いたします。

■派遣・受入青少年交換学生 帰国派遣学生 岡村幸くんが、7月15日(水)1年の留学を無事に終え、ドイツより帰国しました。ドイツの受入クラブはとても温かくお世話いただいたように感じました。



翌16日(木)には、受入交換学生ラウラ・フランチェスカさんが元気な姿で帰路に就きました。いつも手にしていたスケッチブックには、彼女から見た「日本」がた



中部国際空港セントレアにて愛知高校 坪嶋先生も一緒に



くさん描かれていました。それを片手にきつとドイツでも大いに想い出を語ってくれろと思えます。

7月30日(木)例会の案内  
例会変更 同日  
親睦夜間例会  
於 浩書園 18時30分  
\*千種マインクハス  
18時00分・18時15分

広報委員会  
吉田 明夫・近藤 明美  
浅井 隆宣・横内 恭



大須ロータリークラブ、地区のロータリークラブのみなさま

E-mail from ITALY

お久しぶりです！お元気ですか？昔の(笑)奨学生のサワヤナツコです。今後について(中略)いろいろな可能性があったのですが、最終的に決まりそうなことがありますのでご報告いたします。きっと日本のロータリーのみなさまにとっても嬉しいご報告になるかと思えます！ロータリーの年度が変わったばかりですので、ポローニャ・エストHRC(受入クラブ)の前会長のマリオ、私のコーディネーターのファビオ、ポローニャ・ノルドの何年か前の会長で、セネガルからホストファミリーがポローニャに来たときにこの家族と私のために特別な例会を準備して下さったアレッシンドロ、ポローニャ・オーヴェストの今年度会長のクラウディオ、05-06年のガバナーのイタロ・・・びっくりするような提案をして下さいました。

上記のロータリーの方々、私のポローニャでの勉強や奨学生としての期間は終わったけれど、これからもロータリーの輪の中に私に残ってほしい、そして私が受けようとしているフェローシップの奨学金の申請にプラスとなるような経験を積んでほしい、そして私のアフリカでの実習から生まれつつある、現地のRCと本格的にロータリーらしいプロジェクトを始動させるためにも・・・と、私を再度、実習を行ったアフリカの国々へ派遣したいと申し出て下さったのです。一番重要なのは、私が次の奨学金の申請に向かえるための経験・勉強ができること、と、この提案をすることによってどんなことができそうかなど、この間マリオとファビオに呼ばれた際に尋ねられました。1ヶ月500ユーロ、600ユーロあればアフリカで暮らせるか、などなど、現地で私の生活を支えたり飛行機代を出す為の資金をこれから集めようとして下さっています。。本当にびっくり。

いろいろと話をしながら、おそらく、最初に行く国がセネガルになりそうな感じです。(中略)その後がおそらくジンバブエ、そしてコンゴと各国数ヶ月ずつ、10ヶ月から1年、こちらのロータリーの人たちは私を送って下さろうとしています。場合によっては、すでにこちらのRCが何かしらプロジェクトを行っているブラジルやマダガスカルに行く事になるかもしれませんが、とりあえずはすでに私が実習を行った国に焦点を当てたいそうです。イタリアはすっかりバカンスモードなので、ロータリーの人たちの本格的な話し合いは9月からスタートします。仕事ではないのでこれをする事によって私が稼いでいくわけはありませんが、人生のうちの何年かをこんな風に過ごすのもとても貴重なことだと思えるし、嬉しく思います。日本のロータリーのみなさまも、以前ご質問を受けたポリオのワクチン接種や、何か違う形でもポローニャとアフリカのロータリーの人たちと関われば素敵だとも思います。ぜひぜひ！！

ポローニャでの滞在は淋しいですけど8月末までにしようかと考えています。滞在許可証が8月の終わりごろに切れるのと、私の家族のような友人一家がちょうど何ヶ月か手伝いに来てほしいと言って来たので9月・10月はアメリカに行くかと思っています。アメリカの彼らの家にもインターネットは使えるので、各国のロータリーの人たちや大学の教授とは連絡が取れ、計画を進めることができます。11月の2週目あたりに、レージョ・エミリアというイタリアのポローニャから近い町で通訳の仕事を頼まれているので、11月にイタリアに戻ってきて、通訳をして、ロータリーの人たちと最終的な打ち合わせをして、11月の後半ごろからの出発となりそうです。子どもの世界に対しての国際関係論や国際社会で働くことなどについても学びながらすごしたいとも思うので、日本のロータリーの方の中で、乳幼児のお医者さん、国際政治関係の大学教授や専門家の方がいらしたら、ぜひ、読むといいと思われる本など、推薦していただきたいなと思います。

それにしても、こちらのロータリーの人たちにはホントにお世話になっています。みんな本当に忙しいのに「ナティのためなら」と、こまめに連絡をくれたりお食事に誘ってくれたり。名古屋大須はいい奨学生を送ってくれたと何度言われたことか 笑 ファビオはいつも「ロータリアンよりロータリアンらしい」と評価してくれます 笑 来年か再来年、がんばって再びロータリーの奨学生にならんちゃ(笑)。というわけで、また長いご報告になってしまいましたが、短くハシヨルことができなかったのですみません。

いつものことながら、感謝を込めて。

09.07.18 澤屋 奈津子

